

# 兵庫のすがた



2023

遠い国の話じゃない!

## 深刻な日本の経済格差・教育格差

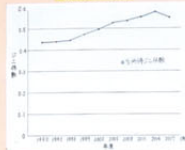
### 日本の経済格差

＜OECD加盟国36か国の相対的貧困率ランキング＞  
(出典: Inequality-Poverty rate-OECD Data)

順位	国名	相対的貧困率
1	南アフリカ	25.6
2	コスタリカ	21.1
3	アメリカ	17.4
...	...	...
10	日本	15.7

日本は  
**10位**  
かなり高い!!

＜ジニ係数による所得格差の推移＞  
2017年のジニ係数 = 0.5594



ジニ係数の理想値は0.2~0.3。0.4を超えると危険水準。

0.5594 > 0.4 ⇒ **経済格差**⊕

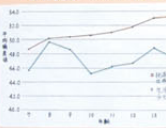
(出典:厚生労働省「所得再分配調査」)

- ▶ 日本では約7人に1人が貧困
- ▶ 日本の経済格差は数値で見ても深刻

これらの経済格差により教育格差が生まれてしまう

### 日本の教育格差

＜生活保護世帯と経済的に困窮していない世帯の偏差値の推移(国語)＞



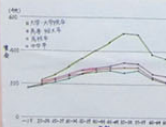
(出典:日本財団「家庭の経済格差と子供の認知・非認知能力の分析(速報版)」)

＜世帯収入(税込年収)と学力の関係＞



(出典:国立大学法人「日本の学力格差(注)の分析(調査)の結果を活用した学力向上施策の検討(報告)」)

＜(男女別)学歴別賃金グラフ＞



高い学歴を持っている人はほど年収が良い ⇒ **経済力**⊕

10歳頃から学力に大きな差ができてくる。

経済力と子供の学力に**関係はあるのか**?

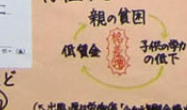
**関係はある!**

世帯収入が多くなるにつれて**正答率が高くなる**。

経済力と子供の学力には**正の相関**がある。

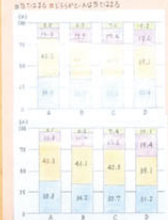
(出典:国立大学法人「日本の学力格差(注)の分析(調査)の結果を活用した学力向上施策の検討(報告)」)

日本の教育格差の背景には、下の**ような負の連鎖**が存在する



### 学力が与える影響

＜「自分には、よいところがあると思いませんか」という質問に対する回答の割合＞



(出典:教育研究センター「令和3年度全国学力・学習状況調査」)

※A-D層について、生徒アンケートの正答数の多い順に並び、それぞれ4つの層に分けた。A+B+C+Dの順に正答数が多い。

D>C>B>Aの順に「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」と答えている割合が高い。

⇒ **学力が低いと自己肯定感が低い**傾向がある

### まとめ

- ▶ 日本には、深刻な**教育格差**・**経済格差**がある。
- ▶ 学力と世帯収入には**密接な関係**があり、この関係が負の連鎖を生みだし格差が広がる
- ▶ 学力は**自己肯定感**にも影響を与える。

### 考察

経済的に貧困だと、習い事などに行けない。これは学ばない機会、人と関わる機会、成功体験を得る機会などを奪ってしまうことになる。これらが学力や自己肯定感の低下につながっているのではないか。このように、様々な格差は複雑に絡みあって広がっていく。「収入」や「学力」は人や社会を構成する1つの要素だが、「それが全てである」という日本に根強く残る価値観は変えていく必要があるのではと。思。

令和4年度

兵庫県統計グラフコンクール第5部特選 統計グラフ全国コンクール第5部特選・特別賞

神戸大学附属中等教育学校4年 横山 史織 さんの作品です



兵庫県